

ダイワ新興国ソブリン債券ファンド
(資産成長コース／通貨αコース)

★当ファンドの仕組みは次の通りでした。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2014年 1月24日～2024年 1月17日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	資産成長コース	イ. ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・エマージング・ローカル・マーケット・ボンド・ファンド（資産成長クラス）」の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
	通貨αコース	イ. ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・エマージング・ローカル・マーケット・ボンド・ファンド（通貨αクラス）」の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネー・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	資産成長コース	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	通貨αコース	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

運用報告書(全体版)

資産成長コース	満期償還（償還日	2024年 1月17日）
	第 114 期（決算日	2023年 8月17日）
通貨αコース	第 115 期（決算日	2023年 9月19日）
	第 116 期（決算日	2023年10月17日）
	第 117 期（決算日	2023年11月17日）
	第 118 期（決算日	2023年12月18日）
	満期償還（償還日	2024年 1月17日）
（作成対象期間 2023年 7月19日～2024年 1月17日）		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

〔資産成長コース〕は、新興国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざし、〔通貨αコース〕は、新興国の現地通貨建債券への分散投資とオプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムの獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしており、信託期間中につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、謹んで運用状況と償還の内容をお知らせいたします。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<5620>
<5621>

資産成長コース

最近5期の運用実績

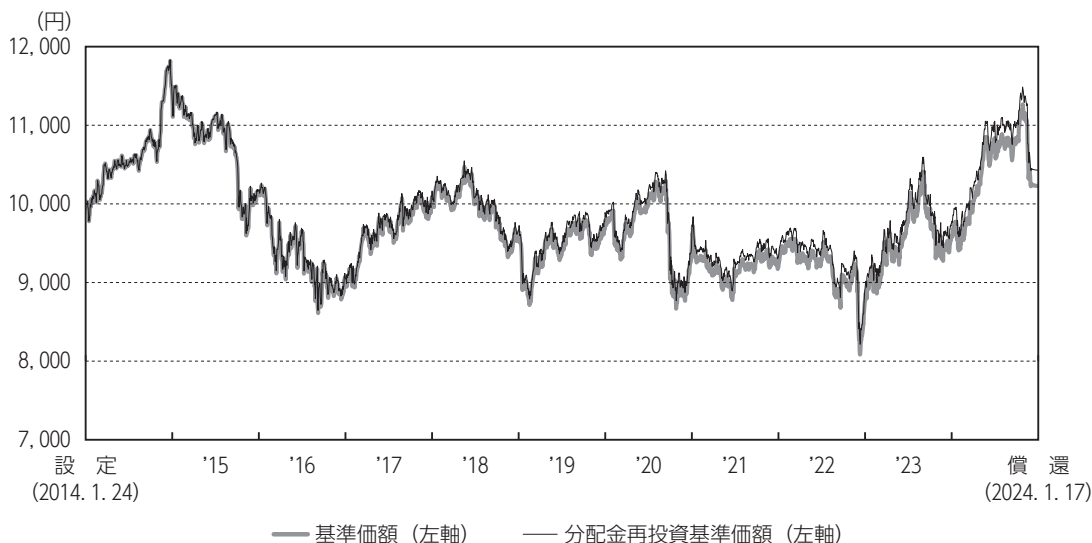
決 算 期	基 準 価 額			ＪＰモルガン ＧＢＩ－ＥＭ グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
16期末(2022年 1 月17日)	8,946	10	△ 4.4	11,492	△ 0.8	—	99.0	290
17期末(2022年 7 月19日)	9,455	10	5.8	11,549	0.5	—	99.0	285
18期末(2023年 1 月17日)	9,298	10	△ 1.6	11,845	2.6	—	99.0	258
19期末(2023年 7 月18日)	10,541	10	13.5	13,574	14.6	—	99.0	282
償 還(2024年 1 月17日)	10,227.72	—	△ 3.0	14,452	6.5	—	—	109

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) ＪＰモルガン ＧＢＩ－ＥＭグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、ＪＰモルガン ガバメント・ボンド・インデックスエマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ＪＰモルガン ガバメント・ボンド・インデックスエマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承諾なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：10,227円72銭（既払分配金190円）

騰落率：4.3%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

投資している債券の価格下落はマイナス要因となりましたが、債券の利息収入や複数の投資対象通貨が対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

ダイワ新興国ソブリン債券ファンド（資産成長コース）

年 月 日	基 準 価 額		J.P.モルガン GBI-EM グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2023年 7 月18日	円	%		%	%	%
	10,541	—	13,574	—	—	99.0
7 月末	10,707	1.6	13,827	1.9	—	99.0
8 月末	10,874	3.2	14,048	3.5	—	98.9
9 月末	10,728	1.8	13,687	0.8	—	99.1
10 月末	10,794	2.4	13,740	1.2	—	99.4
11 月末	11,080	5.1	14,349	5.7	—	99.6
12 月末	10,235	△ 2.9	14,174	4.4	—	—
(償還) 2024年 1 月17日	10,227.72	△ 3.0	14,452	6.5	—	—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

(2014. 1. 24 ~ 2024. 1. 17)

■新興国債券市況

新興国債券市場は、個別国要因などにより、金利は国によってまちまちな動きとなりました。

新興国債券市場は、当ファンド設定日から2014年末にかけて、先進国の金融緩和の長期化観測や、原油価格の下落によるインフレ圧力の低下などを受け、多くの国で金利は低下（債券価格は上昇）しました。2015年は、米国の金融引き締めに対する思惑といった外部要因に加えて、各国の政治・財政状況の影響を受け、多くの国で金利は上昇（債券価格は下落）しました。2016年から2020年末にかけては、世界的な低金利・低インフレ環境に加え、新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした各国の金融緩和などにより、多くの国で金利は低下しました。2021年以降は、原油価格の上昇や供給制約などから世界的にインフレ圧力が高まり、各国で利上げが実施されたことなどから、多くの国で金利は上昇しました。

■為替相場

新興国通貨の対円為替相場は、個別国要因などにより対円でまちまちな動きとなりました。

対円為替相場は、当ファンド設定日から2014年末にかけて、日銀の追加金融緩和などを背景に円安が進行したことなどから、多くの新興国通貨が上昇しました。2015年から2016年半ばにかけては、中国の景気減速懸念が高まったことや英国のEU（欧州連合）離脱などから、市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行したことから、多くの新興国通貨が対円で下落しました。2016年後半から2017年末にかけては、米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利し、同氏の経済政策への期待感から市場のリスク選好度が強まったことに加え、世界的に景気が安定して推移したことなどから、多くの新興国通貨が対円で上昇しました。2018年から2020年末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が高まったことや新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、多くの新興国通貨が対円で下落しました。2021年以降は、世界的に利上げが実施される中で、日本との金利差が拡大し、円安が進行したことなどから、多くの新興国通貨が対円で上昇しました。

信託期間中の運用方針

■当ファンド

主として、「エマージング・ボンド・ファンド（資産成長クラス）」の受益証券を通じて、新興国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

※エマージング・ボンド・ファンド（資産成長クラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・エマージング・ローカル・マーケット・ボンド・ファンド（資産成長クラス）

■エマージング・ボンド・ファンド（資産成長クラス）

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。金利変動リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

信託期間中のポートフォリオについて

（2014. 1. 24 ～ 2024. 1. 17）

■当ファンド

当ファンドは、「エマージング・ボンド・ファンド（資産成長クラス）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。

当ファンド設定時より、「エマージング・ボンド・ファンド（資産成長クラス）」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■エマージング・ボンド・ファンド（資産成長クラス）

・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。設定時より、欧州・中東・アフリカ地域においては、ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、南アフリカ・ランド、トルコ・リラ、アジア地域ではインドネシア・ルピア、フィリピン・ペソ、インド・ルピー、マレーシア・リングgit、タイ・バーツ、中南米地域ではブラジル・レアル、メキシコ・ペソ、ペルー・ソルを投資対象とし、投資環境に応じて投資を行いました。

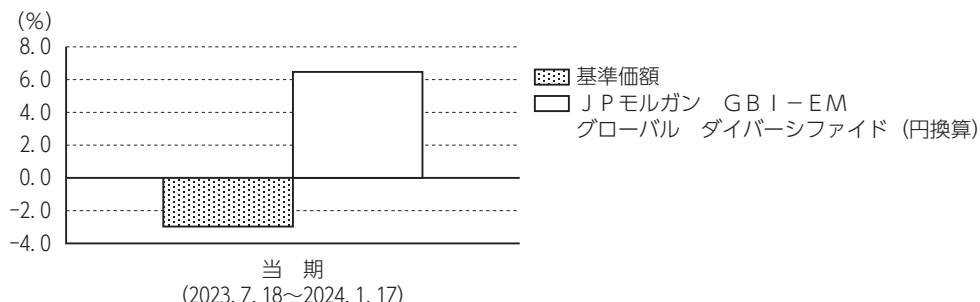
- ・債券ポートフォリオの金利変動リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、主に現地通貨建国債からなるポートフォリオ構成としました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債および現先取引、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

1万口当り、第1期～第19期各10円の収益分配を行いました。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2023. 7. 19～2024. 1. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	63円	0.591%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,719円です。
(投 信 会 社)	(18)	(0.165)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0.412)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	—	—	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
合 計	63	0.591	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

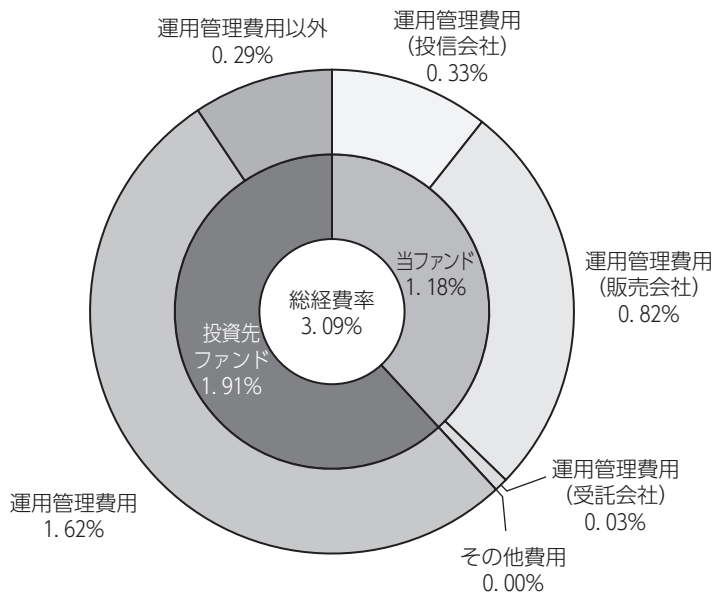
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.09%です。



総経費率（①＋②＋③）	3.09%
①当ファンドの費用の比率	1.18%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.62%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.29%

（注1）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

（注4）各比率は、年率換算した値です。

（注5）①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注6）①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

（注7）①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注8）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2023年7月19日から2024年1月17日まで)

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円
外国 (邦貨建)	EMERGING LOCAL MARKET BOND FUND CAPITAL GROWTH CLASS (ケイマン諸島)	95.91059	6,312	4,413.07092	279,062

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年7月19日から2024年1月17日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネー・マザーファンド	—	—	33	34

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年1月17日現在

項目	償還時	
	評価額	比率
	千円	%
コール・ローン等、その他	110,572	100.0
投資信託財産総額	110,572	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種類	期首
	口数
	千口
ダイワ・マネー・マザーファンド	33

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年1月17日現在

項目	償還時
(A) 資産	110,572,792円
コール・ローン等	110,572,792
(B) 負債	1,191,655
未払解約金	48,151
未払信託報酬	1,143,466
未払利息	38
(C) 純資産総額 (A－B)	109,381,137
元本	106,945,740
償還差損益金	2,435,397
(D) 受益権総口数	106,945,740口
1万口当り償還価額 (C／D)	10,227円72銭

* 期首における元本額は268,476,685円、当作成期間中における追加設定元本額は211,170円、同解約元本額は161,742,115円です。
* 償還時の計算口数当りの純資産額は10,227円72銭です。

■ 損益の状況

当期 自 2023年 7月19日 至 2024年 1月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	4,030,132円
受取配当金	4,032,597
支払利息	△ 2,465
(B) 有価証券売買損益	△ 6,237,798
売買益	1,437,581
売買損	△ 7,675,379
(C) 信託報酬等	△ 1,143,466
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 3,351,132
(E) 前期繰越損益金	5,481,592
(F) 追加信託差損益金	304,937
(配当等相当額)	(908,961)
(売買損益相当額)	(△ 604,024)
(G) 合計 (D + E + F)	2,435,397
償還差損益金 (G)	2,435,397

- (注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ新興国ソブリン債券ファンド（資産成長コース）

投 資 信 託 財 産 運 用 総 括 表					
信 託 期 間	投資信託契約締結日	2014年 1 月24日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年 1 月17日		資 産 総 額	110, 572, 792円
区 分	投 資 信 託 契 約 締 結 当 初	投資信託契約終了時	差 引 増 減 又 は 追 加 信 託	負 債 総 額	1, 191, 655円
				純 資 産 総 額	109, 381, 137円
受 益 権 口 数	7, 924, 917, 220口	106, 945, 740口	△7, 817, 971, 480口	受 益 権 口 数	106, 945, 740口
元 本 額	7, 924, 917, 220円	106, 945, 740円	△7, 817, 971, 480円	1 単位当り償還金	10, 227円72銭

毎計算期末の状況

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 単位当り分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 1 期	7, 329, 051, 861	7, 740, 089, 753	10, 561	10	0. 10
第 2 期	4, 693, 854, 860	5, 274, 150, 925	11, 236	10	0. 10
第 3 期	3, 219, 163, 748	3, 546, 930, 782	11, 018	10	0. 10
第 4 期	2, 494, 937, 804	2, 303, 625, 476	9, 233	10	0. 10
第 5 期	2, 015, 694, 288	1, 861, 164, 119	9, 233	10	0. 10
第 6 期	1, 602, 168, 574	1, 523, 537, 888	9, 509	10	0. 10
第 7 期	1, 333, 303, 222	1, 346, 769, 447	10, 101	10	0. 10
第 8 期	1, 121, 586, 484	1, 154, 937, 836	10, 297	10	0. 10
第 9 期	931, 908, 159	897, 040, 653	9, 626	10	0. 10
第10期	875, 429, 934	824, 721, 030	9, 421	10	0. 10
第11期	798, 425, 808	783, 591, 636	9, 814	10	0. 10
第12期	713, 347, 825	733, 011, 569	10, 276	10	0. 10
第13期	651, 270, 365	605, 126, 979	9, 291	10	0. 10
第14期	415, 125, 995	382, 235, 760	9, 208	10	0. 10
第15期	356, 882, 553	334, 443, 052	9, 371	10	0. 10
第16期	324, 882, 849	290, 650, 286	8, 946	10	0. 10
第17期	301, 906, 575	285, 464, 406	9, 455	10	0. 10
第18期	278, 208, 468	258, 672, 575	9, 298	10	0. 10
第19期	268, 476, 685	282, 999, 182	10, 541	10	0. 10

(注) 1 単位は受益権 1 万口。

償 還 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 償 還 金	10, 227円72銭

通貨αコース

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税 込 金 分 配	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
90期末(2021年8月17日)	3,642	30	△ 1.1	11,457	△ 1.1	—	99.2	831
91期末(2021年9月17日)	3,632	30	0.5	11,564	0.9	—	99.2	807
92期末(2021年10月18日)	3,647	30	1.2	11,805	2.1	—	99.0	798
93期末(2021年11月17日)	3,532	30	△ 2.3	11,579	△ 1.9	—	99.0	748
94期末(2021年12月17日)	3,349	30	△ 4.3	11,312	△ 2.3	—	98.9	687
95期末(2022年1月17日)	3,349	30	0.9	11,492	1.6	—	99.0	685
96期末(2022年2月17日)	3,400	30	2.4	11,794	2.6	—	99.1	691
97期末(2022年3月17日)	3,043	30	△ 9.6	10,981	△ 6.9	—	99.0	618
98期末(2022年4月18日)	3,141	30	4.2	11,651	6.1	—	99.0	640
99期末(2022年5月17日)	3,082	30	△ 0.9	11,131	△ 4.5	—	98.9	612
100期末(2022年6月17日)	3,117	30	2.1	11,413	2.5	—	99.1	613
101期末(2022年7月19日)	3,172	30	2.7	11,549	1.2	—	99.0	619
102期末(2022年8月17日)	3,183	30	1.3	11,800	2.2	—	99.0	621
103期末(2022年9月20日)	3,252	30	3.1	12,137	2.9	—	99.1	628
104期末(2022年10月17日)	3,219	30	△ 0.1	12,015	△ 1.0	—	99.0	621
105期末(2022年11月17日)	3,158	30	△ 1.0	11,941	△ 0.6	—	99.0	604
106期末(2022年12月19日)	3,055	30	△ 2.3	11,940	△ 0.0	—	98.3	580
107期末(2023年1月17日)	2,940	30	△ 2.8	11,845	△ 0.8	—	99.0	550
108期末(2023年2月17日)	2,978	30	2.3	12,108	2.2	—	99.0	548
109期末(2023年3月17日)	2,915	30	△ 1.1	11,996	△ 0.9	—	99.0	538
110期末(2023年4月17日)	2,966	30	2.8	12,565	4.7	—	99.2	547
111期末(2023年5月17日)	2,991	30	1.9	12,897	2.6	—	99.1	544
112期末(2023年6月19日)	3,066	30	3.5	13,592	5.4	—	98.6	555
113期末(2023年7月18日)	3,012	30	△ 0.8	13,574	△ 0.1	—	99.2	541
114期末(2023年8月17日)	3,033	30	1.7	13,926	2.6	—	99.0	534
115期末(2023年9月19日)	3,010	30	0.2	13,905	△ 0.2	—	99.0	530
116期末(2023年10月17日)	2,977	30	△ 0.1	13,718	△ 1.3	—	98.9	480
117期末(2023年11月17日)	3,024	30	2.6	14,514	5.8	—	99.2	485
118期末(2023年12月18日)	2,741	30	△ 8.4	13,969	△ 3.8	—	17.3	434
償 還(2024年1月17日)	2,740.83	—	△ 0.0	14,452	3.5	—	—	414

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B I - E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマーシング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマーシング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morgan からの書面による事前承諾なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

設定時：10,000円

償還時：2,740円83銭（既払分配金6,740円）

騰落率：△11.6％（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入や通貨オプション取引によるプレミアム収入がプラス要因となりましたが、債券の価格下落がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「設定以来の投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン GB IーEM グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第114期		円	%		%	%	%
	(期首) 2023年 7月18日	3, 012	—	13, 574	—	—	99. 2
	7月末	3, 053	1. 4	13, 827	1. 9	—	99. 0
	(期末) 2023年 8月17日	3, 063	1. 7	13, 926	2. 6	—	99. 0
第115期	(期首) 2023年 8月17日	3, 033	—	13, 926	—	—	99. 0
	8月末	3, 058	0. 8	14, 048	0. 9	—	98. 7
	(期末) 2023年 9月19日	3, 040	0. 2	13, 905	△ 0. 2	—	99. 0
第116期	(期首) 2023年 9月19日	3, 010	—	13, 905	—	—	99. 0
	9月末	2, 990	△ 0. 7	13, 687	△ 1. 6	—	99. 1
	(期末) 2023年10月17日	3, 007	△ 0. 1	13, 718	△ 1. 3	—	98. 9
第117期	(期首) 2023年10月17日	2, 977	—	13, 718	—	—	98. 9
	10月末	2, 976	△ 0. 0	13, 740	0. 2	—	99. 1
	(期末) 2023年11月17日	3, 054	2. 6	14, 514	5. 8	—	99. 2
第118期	(期首) 2023年11月17日	3, 024	—	14, 514	—	—	99. 2
	11月末	2, 996	△ 0. 9	14, 349	△ 1. 1	—	98. 0
	(期末) 2023年12月18日	2, 771	△ 8. 4	13, 969	△ 3. 8	—	17. 3
償還期	(期首) 2023年12月18日	2, 741	—	13, 969	—	—	17. 3
	12月末	2, 742	0. 0	14, 174	1. 5	—	—
	(償還) 2024年 1月17日	2, 740. 83	△ 0. 0	14, 452	3. 5	—	—

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

設定以来の投資環境について

（2014. 1. 24 ～ 2024. 1. 17）

■新興国債券市況

新興国債券市場は、個別国要因などにより、金利は国によってまちまちな動きとなりました。

新興国債券市場は、当ファンド設定日から2014年末にかけて、先進国の金融緩和の長期化観測や、原油価格の下落によるインフレ圧力の低下などを受け、多くの国で金利は低下（債券価格は上昇）しました。2015年は、米国の金融引き締めに対する思惑といった外部要因に加えて、各国の政治・財政状況の影響を受け、多くの国で金利は上昇（債券価格は下落）しました。2016年から2020年末にかけては、世界的な低金利・低インフレ環境に加え、新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした各国の金融緩和などにより、多くの国で金利は低下しました。2021年以降は、原油価格の上昇や供給制約などから世界的にインフレ圧力が高まり、各国で利上げが実施されたことなどから、多くの国で金利は上昇しました。

■為替相場

新興国通貨の対円為替相場は、個別国要因などにより対円でまちまちな動きとなりました。

対円為替相場は、当ファンド設定日から2014年末にかけて、日銀の追加金融緩和などを背景に円安が進行したことなどから、多くの新興国通貨が上昇しました。2015年から2016年半ばにかけては、中国の景気減速懸念が高まったことや英国のEU（欧州連合）離脱などから、市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行したことから、多くの新興国通貨が対円で下落しました。2016年後半から2017年末にかけては、米国の大統領選挙でトランプ氏が勝利し、同氏の経済政策への期待感から市場のリスク選好度が強まったことに加え、世界的に景気が安定して推移したことなどから、多くの新興国通貨が対円で上昇しました。2018年から2020年末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が高まったことや新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、多くの新興国通貨が対円で下落しました。2021年以降は、世界的に利上げが実施される中で、日本との金利差が拡大し、円安が進行したことなどから、多くの新興国通貨が対円で上昇しました。

■為替ボラティリティ相場

新興国為替ボラティリティは、個別国要因などにより、国によってまちまちな動きとなりました。

新興国通貨の対円ボラティリティは、当ファンド設定から2016年半ばにかけて、中国の景気減速懸念や原油価格の下落などから市場の警戒感が高まり、おおむね上昇しました。2016年後半から2019年末にかけては、各国の個別要因によりボラティリティが一時上昇する場面もありましたが、世界的に景気が安定して推移したことなどから、おおむね低下しました。2020年前半は、新型コロナ

ナウイルスの感染拡大を背景に市場の警戒感が急速に高まりボラティリティは大きく上昇しましたが、その後は、各国政府・中央銀行による大規模な景気刺激策や金融緩和を受けて市場は落ち着きを取り戻し、低下しました。2021年半ばから2022年にかけては、ウクライナ情勢への懸念が高まったことや円安が加速したことなどから市場の警戒感が高まり、ボラティリティはおおむね上昇しましたが、2023年以降は、円安に対する市場の警戒感が後退したことなどから、おおむね低下しました。

信託期間中の運用方針

■当ファンド

主として、「エマージング・ボンド・ファンド（通貨αクラス）」の受益証券を通じて、新興国の現地通貨建債券への分散投資と通貨のオプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築し、オプションプレミアム の獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

※エマージング・ボンド・ファンド（通貨αクラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・エマージング・ローカル・マーケット・ボンド・ファンド（通貨αクラス）

■エマージング・ボンド・ファンド（通貨αクラス）

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。金利変動リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。通貨カバードコール戦略（※）を構築し、オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）の獲得をめざします。

※新興国通貨それぞれについて、円に対する当該新興国通貨のコール・オプション（買う権利）を売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

信託期間中のポートフォリオについて

（2014. 1. 24 ～ 2024. 1. 17）

■当ファンド

当ファンドは、「エマージング・ボンド・ファンド（通貨αクラス）」と「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券に投資するファンド・オブ・ファンズです。

当ファンド設定時より、「エマージング・ボンド・ファンド（通貨αクラス）」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■エマージング・ボンド・ファンド（通貨αクラス）

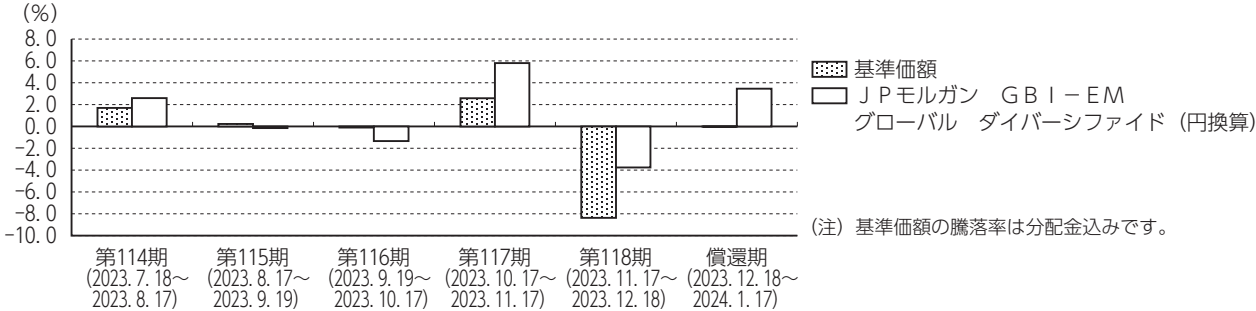
- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。設定時より、欧州・中東・アフリカ地域においては、ロシア・ルーブル、ポーランド・ズロチ、南アフリカ・ランド、トルコ・リラ、アジア地域ではインドネシア・ルピア、フィリピン・ペソ、インド・ルピー、マレーシア・リングgit、タイ・バーツ、中南米地域ではブラジル・レアル、メキシコ・ペソ、ペルー・ソルを投資対象とし、投資環境に応じて投資を行いました。
- ・債券ポートフォリオの金利変動リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、主に現地通貨建国債からなるポートフォリオ構成としました。
- ・通貨カバードコール戦略を構築し、オプションプレミアム（オプションの買い手が売り手に支払う対価）の獲得をめざしました。ただし、2022年3月以降、ロシア・ルーブルについては流動性の著しい低下からオプション取引を行うことが困難であったため、通貨カバードコール戦略の構築は行いませんでした。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債および現先取引、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当作成期における当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

1 万口当り、第 1 期～第19期各100円、第20期～第48期各80円、第49期～第56期各55円、第57期～第78期各40円、第79期～第118期各30円の収益分配を行いました。

また、第114期～第118期の収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1 万口当り）」をご参照ください。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用いたしました。

■ 分配原資の内訳（1 万口当り）

項 目	第114期 2023年 7 月19日 ～2023年 8 月17日	第115期 2023年 8 月18日 ～2023年 9 月19日	第116期 2023年 9 月20日 ～2023年10月17日	第117期 2023年10月18日 ～2023年11月17日	第118期 2023年11月18日 ～2023年12月18日
当期分配金(税込み) (円)	30	30	30	30	30
対基準価額比率 (%)	0.98	0.99	1.00	0.98	1.08
当期の収益 (円)	30	30	25	30	29
当期の収益以外 (円)	—	—	4	—	0
翌期繰越分配対象額 (円)	302	303	299	300	299

- (注 1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注 2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注 3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注 4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 30.52円	✓ 30.97円	✓ 25.42円	✓ 31.05円	✓ 29.26円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	53.98	55.02	55.99	56.91	57.82
(d) 分配準備積立金	248.34	247.84	✓ 247.83	242.34	✓ 242.49
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	332.85	333.83	329.25	330.31	329.58
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	302.85	303.83	299.25	300.31	299.58

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

受益者のみなさまにおかれましては、当ファンドをご愛顧いただき厚く御礼申し上げます。今後とも証券投資信託の運用につきましては、受益者のみなさまのご期待に沿えますよう万全を期して努力する所存でございますので、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

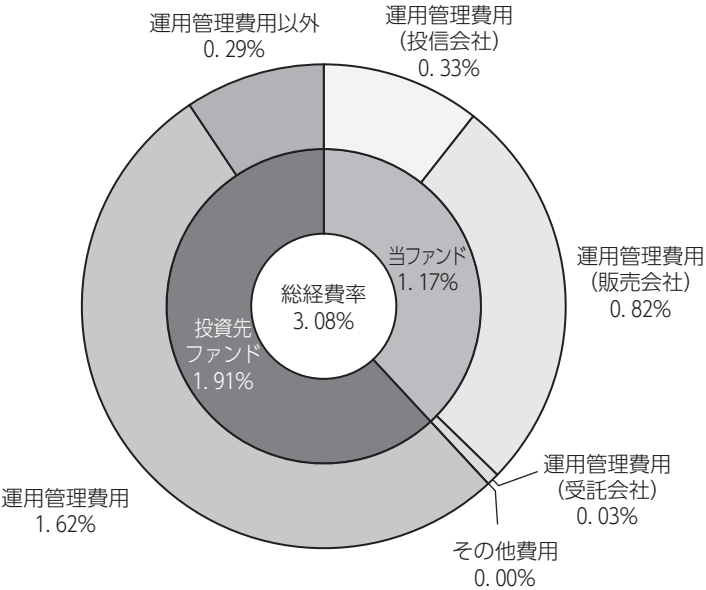
項 目	第114期～償還期 (2023. 7. 19～2024. 1. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	17円	0. 589%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は2, 957円です。
(投 信 会 社)	(5)	(0. 164)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(12)	(0. 412)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0. 013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	6	0. 217	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託受益証券)	(6)	(0. 217)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	—	—	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
合 計	24	0. 806	

- (注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.08%です。



総経費率（①＋②＋③）	3.08%
①当ファンドの費用の比率	1.17%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.62%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.29%

- (注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- (注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- (注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。
- (注4) 各比率は、年率換算した値です。
- (注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
- (注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2023年7月19日から2024年1月17日まで)

決 算 期		第 114 期 ～ 償 還 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 (邦貨建)	EMERGING LOCAL MARKET BOND FUND CURRENCY ALPHA CLASS（ケイマン諸島）	千口 950.41914	千円 27,037	千口 19,714.10614	千円 521,904

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年7月19日から2024年1月17日まで)

決 算 期	第 114 期 ～ 償 還 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネー・ マザーファンド	—	—	96	97

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年1月17日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	415,347	100.0
投資信託財産総額	415,347	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

最終期末における有価証券等の組み入れはありません。

親投資信託残高

種 類	第 113 期 末	
	□ 数	
		千口
ダイワ・マネー・マザーファンド		96

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年8月17日)、(2023年9月19日)、(2023年10月17日)、(2023年11月17日)、(2023年12月18日)、(2024年1月17日)現在

項 目	第114期末	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末	償還時
(A) 資産	540,712,481円	535,890,760円	516,787,588円	492,203,278円	793,791,941円	415,347,569円
コール・ローン等	11,218,441	11,132,024	41,273,402	10,041,327	9,892,490	415,347,569
投資信託受益証券（評価額）	529,396,237	524,660,933	475,416,392	482,064,157	75,319,449	—
ダイワ・マネー・マザー ファンド（評価額）	97,803	97,803	97,794	97,794	—	—
未収入金	—	—	—	—	708,580,002	—
(B) 負債	5,817,247	5,854,129	36,239,013	6,223,437	359,567,906	425,988
未払金	—	—	—	—	354,290,001	—
未払収益分配金	5,289,913	5,282,410	4,843,399	4,820,581	4,752,584	—
未払解約金	—	—	30,926,797	917,400	57,927	—
未払信託報酬	527,334	571,719	468,817	485,456	467,394	425,842
未払利息	—	—	—	—	—	146
(C) 純資産総額（A－B）	534,895,234	530,036,631	480,548,575	485,979,841	434,224,035	414,921,581
元本	1,763,304,603	1,760,803,647	1,614,466,592	1,606,860,367	1,584,194,675	1,513,856,125
次期繰越損益金	△ 1,228,409,369	△ 1,230,767,016	△ 1,133,918,017	△ 1,120,880,526	△ 1,149,970,640	—
償還差損益金	—	—	—	—	—	△ 1,098,934,544
(D) 受益権総口数	1,763,304,603口	1,760,803,647口	1,614,466,592口	1,606,860,367口	1,584,194,675口	1,513,856,125口
1万口当り基準価額（C／D）	3,033円	3,010円	2,977円	3,024円	2,741円	—
1万口当り償還価額（C／D）	—	—	—	—	—	2,740円83銭

* 当作成期首における元本額は1,798,053,817円、当作成期間（第114期～償還期）中における追加設定元本額は40,183,375円、同解約元本額は324,381,067円です。
* 償還時の計算口数当りの純資産額は2,740円83銭です。
* 償還時の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,098,934,544円です。

■損益の状況

第114期 自 2023年7月19日 至 2023年8月17日 第116期 自 2023年9月20日 至 2023年10月17日 第118期 自 2023年11月18日 至 2023年12月18日
第115期 自 2023年8月18日 至 2023年9月19日 第117期 自 2023年10月18日 至 2023年11月17日 償 還 期 自 2023年12月19日 至 2024年1月17日

項 目	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期	償還期
(A) 配当等収益	5,692,285円	6,025,065円	4,572,800円	5,184,153円	5,103,575円	△ 5,147円
受取配当金	5,692,601	6,025,390	4,572,968	5,184,205	5,103,620	—
受取利息	3	—	—	—	—	133
支払利息	△ 319	△ 325	△ 168	△ 52	△ 45	△ 5,280
(B) 有価証券売買損益	3,997,303	△ 4,269,306	△ 4,698,056	7,816,855	△ 44,784,142	408,150
売買益	4,227,432	30,445	649,784	7,835,472	79,632	379,135
売買損	△ 230,129	△ 4,299,751	△ 5,347,840	△ 18,617	△ 44,863,774	29,015
(C) 信託報酬等	△ 527,334	△ 571,719	△ 468,817	△ 485,456	△ 467,394	△ 425,842
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	9,162,254	1,184,040	△ 594,073	12,515,552	△ 40,147,961	△ 22,839
(E) 前期繰越損益金	△ 1,019,611,280	△ 1,010,123,010	△ 926,280,440	△ 923,843,393	△ 899,847,133	△ 899,129,829
(F) 追加信託差損益金	△ 212,670,430	△ 216,545,636	△ 202,200,105	△ 204,732,104	△ 205,222,962	△ 199,781,876
(配当等相当額)	(9,519,298)	(9,688,036)	(9,040,835)	(9,145,134)	(9,160,367)	(8,902,459)
(売買損益相当額)	(△ 222,189,728)	(△ 226,233,672)	(△ 211,240,940)	(△ 213,877,238)	(△ 214,383,329)	(△ 208,684,335)
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 1,223,119,456	△ 1,225,484,606	△ 1,129,074,618	△ 1,116,059,945	△ 1,145,218,056	△ 1,098,934,544
(H) 収益分配金	△ 5,289,913	△ 5,282,410	△ 4,843,399	△ 4,820,581	△ 4,752,584	—
次期繰越損益金（G＋H）	△ 1,228,409,369	△ 1,230,767,016	△ 1,133,918,017	△ 1,120,880,526	△ 1,149,970,640	—
追加信託差損益金	△ 212,670,430	△ 216,545,636	△ 202,200,105	△ 204,732,104	△ 205,222,962	—
(配当等相当額)	(9,519,298)	(9,688,036)	(9,040,835)	(9,145,134)	(9,160,367)	(—)
(売買損益相当額)	(△ 222,189,728)	(△ 226,233,672)	(△ 211,240,940)	(△ 213,877,238)	(△ 214,383,329)	(—)
分配準備積立金	43,883,289	43,811,597	39,273,372	39,111,421	38,299,097	—
繰越損益金	△ 1,059,622,228	△ 1,058,032,977	△ 970,991,284	△ 955,259,843	△ 983,046,775	—
償還差損益金（G）	—	—	—	—	—	△ 1,098,934,544

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 第114期～第118期の収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
(a) 経費控除後の配当等収益	5,382,474円	5,453,345円	4,103,983円	4,990,553円	4,636,181円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	9,519,298	9,688,036	9,040,835	9,145,134	9,160,367
(d) 分配準備積立金	43,790,728	43,640,662	40,012,788	38,941,449	38,415,500
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	58,692,500	58,782,043	53,157,606	53,077,136	52,212,048
(f) 分配金	5,289,913	5,282,410	4,843,399	4,820,581	4,752,584
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	53,402,587	53,499,633	48,314,207	48,256,555	47,459,464
(h) 受益権総口数	1,763,304,603□	1,760,803,647□	1,614,466,592□	1,606,860,367□	1,584,194,675□

投 資 信 託 財 産 運 用 総 括 表					
信 託 期 間	投資信託契約締結日	2014年 1 月24日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年 1 月17日		資 産 総 額	415,347,569円
区 分	投 資 信 託 契 約 締 結 当 初	投資信託契約終了時	差 引 増 減 又 は 追 加 信 託	負 債 総 額	425,988円
				純 資 産 総 額	414,921,581円
受 益 権 □ 数	26,404,624,817□	1,513,856,125□	△24,890,768,692□	受 益 権 □ 数	1,513,856,125□
元 本 額	26,404,624,817円	1,513,856,125円	△24,890,768,692円	1 単位当り償還金	2,740円83銭

毎計算期末の状況

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 単位当り分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第 1 期	26,911,462,347	26,778,156,160	9,950	100	1.00
第 2 期	27,084,468,568	27,358,379,531	10,101	100	1.00
第 3 期	27,180,887,886	27,373,950,104	10,071	100	1.00
第 4 期	27,080,250,891	27,142,985,516	10,023	100	1.00
第 5 期	26,788,207,643	26,838,087,267	10,019	100	1.00
第 6 期	26,492,323,862	26,263,696,256	9,914	100	1.00
第 7 期	25,880,330,061	25,797,730,763	9,968	100	1.00
第 8 期	25,355,293,339	24,525,112,579	9,673	100	1.00
第 9 期	24,815,711,973	25,273,304,091	10,184	100	1.00
第10期	23,922,136,603	23,393,435,371	9,779	100	1.00
第11期	23,194,826,107	22,819,704,461	9,838	100	1.00
第12期	21,120,849,445	20,381,361,808	9,650	100	1.00
第13期	19,835,862,716	18,518,899,111	9,336	100	1.00
第14期	18,845,485,668	17,530,757,522	9,302	100	1.00

ダイワ新興国ソブリン債券ファンド（通貨αコース）

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 単位当たり分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第15期	18,025,585,550	16,732,365,340	9,283	100	1.00
第16期	17,301,832,765	15,834,670,447	9,152	100	1.00
第17期	16,753,131,660	15,230,811,628	9,091	100	1.00
第18期	15,949,928,931	13,917,967,493	8,726	100	1.00
第19期	15,055,042,247	12,146,825,049	8,068	100	1.00
第20期	13,944,918,999	11,299,487,750	8,103	80	0.80
第21期	12,972,177,131	10,457,516,121	8,061	80	0.80
第22期	12,413,916,596	9,717,587,251	7,828	80	0.80
第23期	11,811,007,918	8,648,742,299	7,323	80	0.80
第24期	11,446,262,613	8,316,875,674	7,266	80	0.80
第25期	11,061,189,331	8,159,965,009	7,377	80	0.80
第26期	10,689,373,806	7,821,913,502	7,317	80	0.80
第27期	10,432,015,065	7,423,856,994	7,116	80	0.80
第28期	9,858,247,136	6,665,180,086	6,761	80	0.80
第29期	9,511,186,638	6,609,651,293	6,949	80	0.80
第30期	9,189,934,867	6,215,256,817	6,763	80	0.80
第31期	8,815,271,693	5,826,279,806	6,609	80	0.80
第32期	8,339,545,038	5,566,187,566	6,674	80	0.80
第33期	7,938,284,316	5,221,934,345	6,578	80	0.80
第34期	7,534,686,254	5,127,125,060	6,805	80	0.80
第35期	7,338,433,163	4,886,148,577	6,658	80	0.80
第36期	7,201,483,573	4,827,293,329	6,703	80	0.80
第37期	7,010,413,444	4,690,814,521	6,691	80	0.80
第38期	6,669,873,281	4,320,403,463	6,477	80	0.80
第39期	6,448,764,149	4,295,607,134	6,661	80	0.80
第40期	6,139,467,711	3,989,276,059	6,498	80	0.80
第41期	5,856,307,498	3,825,710,492	6,533	80	0.80
第42期	5,697,804,355	3,659,233,265	6,422	80	0.80
第43期	5,486,707,580	3,531,710,176	6,437	80	0.80
第44期	5,257,907,727	3,314,481,081	6,304	80	0.80
第45期	5,117,446,591	3,139,601,695	6,135	80	0.80
第46期	4,939,952,646	3,033,847,172	6,141	80	0.80

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 単位当たり分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第47期	4,863,002,068	2,986,399,934	6,141	80	0.80
第48期	4,747,704,768	2,811,877,749	5,923	80	0.80
第49期	4,711,576,105	2,728,721,806	5,792	55	0.55
第50期	4,527,592,652	2,593,923,542	5,729	55	0.55
第51期	4,445,145,111	2,484,554,683	5,589	55	0.55
第52期	4,350,296,554	2,340,228,291	5,379	55	0.55
第53期	4,275,100,546	2,308,876,409	5,401	55	0.55
第54期	4,238,977,388	2,142,655,820	5,055	55	0.55
第55期	4,160,478,673	2,049,912,571	4,927	55	0.55
第56期	4,064,231,956	2,032,209,179	5,000	55	0.55
第57期	3,973,850,260	2,012,200,535	5,064	40	0.40
第58期	3,898,781,762	1,952,083,234	5,007	40	0.40
第59期	3,834,474,106	1,898,750,406	4,952	40	0.40
第60期	3,765,936,314	1,878,557,666	4,988	40	0.40
第61期	3,693,109,662	1,849,474,780	5,008	40	0.40
第62期	3,636,179,857	1,809,291,346	4,976	40	0.40
第63期	3,613,350,723	1,739,898,920	4,815	40	0.40
第64期	3,498,752,050	1,689,225,440	4,828	40	0.40
第65期	3,457,047,420	1,694,934,185	4,903	40	0.40
第66期	3,367,608,759	1,589,520,422	4,720	40	0.40
第67期	3,273,020,653	1,567,944,795	4,791	40	0.40
第68期	3,229,231,542	1,542,691,568	4,777	40	0.40
第69期	3,185,754,926	1,523,914,526	4,784	40	0.40
第70期	3,108,049,329	1,496,687,718	4,816	40	0.40
第71期	3,045,433,312	1,467,711,650	4,819	40	0.40
第72期	3,008,632,792	1,431,503,387	4,758	40	0.40
第73期	2,982,727,043	1,236,054,317	4,144	40	0.40
第74期	2,902,932,365	1,189,356,915	4,097	40	0.40
第75期	2,887,706,710	1,179,525,526	4,085	40	0.40
第76期	2,860,676,846	1,179,898,497	4,125	40	0.40
第77期	2,835,577,538	1,155,638,427	4,075	40	0.40
第78期	2,816,755,945	1,124,050,590	3,991	40	0.40

ダイワ新興国ソブリン債券ファンド（通貨αコース）

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 単位当たり分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第79期	2,784,261,017	1,098,182,839	3,944	30	0.30
第80期	2,749,701,822	1,066,190,920	3,877	30	0.30
第81期	2,683,172,963	1,040,530,136	3,878	30	0.30
第82期	2,650,257,874	1,027,121,277	3,876	30	0.30
第83期	2,623,342,407	1,009,295,099	3,847	30	0.30
第84期	2,561,769,417	994,989,999	3,884	30	0.30
第85期	2,503,462,444	961,677,882	3,841	30	0.30
第86期	2,461,787,100	929,470,199	3,776	30	0.30
第87期	2,438,900,344	924,615,995	3,791	30	0.30
第88期	2,381,996,650	899,640,202	3,777	30	0.30
第89期	2,349,372,411	871,943,830	3,711	30	0.30
第90期	2,284,531,313	831,940,571	3,642	30	0.30
第91期	2,224,738,755	807,975,611	3,632	30	0.30
第92期	2,189,694,414	798,479,631	3,647	30	0.30
第93期	2,118,322,020	748,094,927	3,532	30	0.30
第94期	2,051,652,427	687,091,443	3,349	30	0.30
第95期	2,045,423,598	685,011,158	3,349	30	0.30
第96期	2,035,028,299	691,908,833	3,400	30	0.30
第97期	2,032,843,799	618,520,883	3,043	30	0.30
第98期	2,039,193,565	640,425,742	3,141	30	0.30
第99期	1,985,507,855	612,014,160	3,082	30	0.30
第100期	1,969,918,140	613,942,095	3,117	30	0.30
第101期	1,952,941,110	619,407,055	3,172	30	0.30
第102期	1,952,669,364	621,537,167	3,183	30	0.30
第103期	1,931,574,796	628,199,239	3,252	30	0.30
第104期	1,931,943,009	621,822,168	3,219	30	0.30
第105期	1,915,067,553	604,866,452	3,158	30	0.30
第106期	1,899,179,297	580,167,294	3,055	30	0.30
第107期	1,872,280,900	550,428,413	2,940	30	0.30
第108期	1,842,974,275	548,786,639	2,978	30	0.30
第109期	1,847,104,212	538,384,231	2,915	30	0.30
第110期	1,844,959,728	547,214,469	2,966	30	0.30

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 単位当たり分配金	
				金 額	分 配 率
	円	円	円	円	%
第111期	1, 819, 802, 549	544, 229, 833	2, 991	30	0. 30
第112期	1, 811, 644, 927	555, 499, 308	3, 066	30	0. 30
第113期	1, 798, 053, 817	541, 485, 929	3, 012	30	0. 30
第114期	1, 763, 304, 603	534, 895, 234	3, 033	30	0. 30
第115期	1, 760, 803, 647	530, 036, 631	3, 010	30	0. 30
第116期	1, 614, 466, 592	480, 548, 575	2, 977	30	0. 30
第117期	1, 606, 860, 367	485, 979, 841	3, 024	30	0. 30
第118期	1, 584, 194, 675	434, 224, 035	2, 741	30	0. 30

(注) 1 単位は受益権 1 万口。

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ					
1 万口当り分配金(税込み)	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
	30円	30円	30円	30円	30円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・ 分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・ 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・ 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

償 還 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 償 還 金	2, 740円83銭

エマージング・ボンド・ファンド
(資産成長クラス／通貨αクラス)

当ファンド（ダイワ新興国ソブリン債券ファンド（資産成長コース／通貨αコース））はケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・エマージング・ローカル・マーケット・ボンド・ファンド（資産成長クラス／通貨αクラス）」の受益証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

(米ドル建て)

貸借対照表
2023年5月31日

資産		
金融資産（損益通算後の評価額）	\$	5,261,540
現金および現金同等物		372,079
未収：		
利息		158,825
その他資産		1,231
資産合計		5,793,675
負債		
金融負債（損益通算後の評価額）		30,957
未払：		
専門家報酬		18,167
保管会社報酬		10,015
管理会社報酬		7,720
副投資運用会社報酬		3,004
登録料		1,848
報酬代行会社報酬		1,758
名義書換代理人報酬		403
負債（受益証券保有者に帰属する純資産を除く）		73,872
受益証券保有者に帰属する純資産	\$	5,719,803

包括利益計算書

2023年 5月31日に終了した年度

収益

金融商品（損益通算後の評価額）による純損益	
受取利息	\$ 369,135
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による純実現損益	(801,909)
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による評価損益の純変動	522,064
外国為替取引による純実現損益	(14,985)
外国為替換算による評価損益の純変動	(20,070)
損益合計	54,235

費用

管理会社報酬	45,001
保管会社報酬	31,156
専門家報酬	19,517
副投資運用会社報酬	18,825
報酬代行会社報酬	10,945
受託会社報酬	10,001
名義書換代理人報酬	3,029
登録料	1,664
費用合計	140,138

金融費用控除前営業損益	(85,903)
-------------	----------

金融費用

受益証券保有者への分配金	(752,023)
--------------	-----------

金融費用控除後・税引前損益

源泉徴収税	(5,971)
-------	---------

運用の結果生じた受益証券保有者に帰属する純資産の増減額	\$ (843,897)
-----------------------------	--------------

投資明細表
2023年5月31日

債券	評価額
ブラジル	
NOTA DO TESO 10% 01/01/25/BRL/	\$ 447,659.90
NOTA DO TESO 10% 01/01/31/BRL/	189,981.26
ブラジル計	637,641.16
インドネシア	
INDONESIA 8.375% 09/15/26/IDR/	243,221.35
INDONESIA 8.375% 03/15/24/IDR/	339,973.32
INDONESIA 6.375% 04/15/32/IDR/	33,209.14
インドネシア計	616,403.81
メキシコ	
MEX BONOS DES 8% 12/07/23/MXN/	464,907.30
MEX BONOS 7.75% 05/29/31/MXN/	58,127.35
MEX BONOS 7.75% 11/13/42/MXN/	99,097.60
メキシコ計	622,132.25
ペルー	
BONOS DE TE 5.2% 09/12/23/PEN/	466,689.43
BONOS DE T 6.15% 08/12/32/PEN/	101,964.35
BONOS DE T 6.35% 08/12/28/PEN/	67,515.69
ペルー計	636,169.47
フィリピン	
PHILIPPIN 2.625% 08/12/25/PHP/	382,493.77
PHILIPPIN 2.375% 03/09/24/PHP/	121,152.71
PHILIPPIN 4.625% 06/02/27/PHP/	85,494.48
PHILIPPINE 6.75% 09/15/32/PHP/	37,972.22
フィリピン計	627,113.18
ポーランド	
POLAND GOV 2.25% 10/25/24/PLN/	373,244.46
POLAND GOV 0.25% 10/25/26/PLN/	38,987.60
POLAND GOV 3.25% 07/25/25/PLN/	66,795.98
POLAND GOV 3.75% 05/25/27/PLN/	173,337.57
ポーランド計	652,365.61

債券	評価額
ロシア	
RUSSIA GOV 8.15% 02/03/27/RUB/	83,533.39
RUSSIA GOVT 4.5% 07/16/25/RUB/	54,478.30
RUSSIA GOVT 7.4% 12/07/22/RUB/	103,416.44
ロシア計	241,428.13
南アフリカ	
REPUBLIC O 10.5% 12/21/26/ZAR/	717,503.02
南アフリカ計	717,503.02
国際機関	
EUROPEAN BK R 5% 01/15/26/INR/	243,654.38
INTL FINANC 6.3% 11/25/24/INR/	370,545.10
国際機関計	614,199.48
債券計	5,364,956.11

通貨αクラス - 2023年5月31日現在の仕組スワップ取引の残高：(純資産の-0.5%)

戦略	満期日	取引相手	名目元本	評価額
FX Option Overlay	12/05/23	Credit Suisse International	\$ 3,992,407	\$ (30,957)

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第19期（決算日 2023年12月11日）

（作成対象期間 2022年12月10日～2023年12月11日）

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

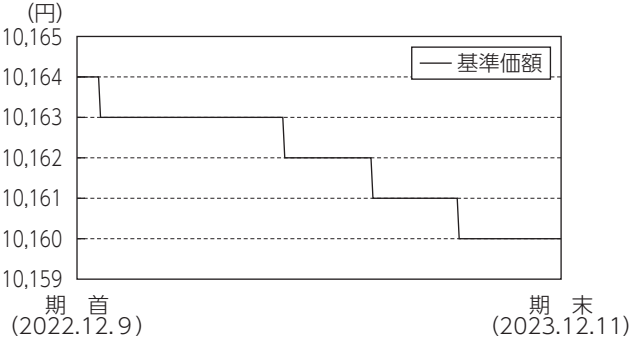
運 用 方 針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	本邦通貨表示の公社債
株 式 組 入 制 限	純資産総額の30%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2022年12月9日	円	%	%
	10,164	—	—
12月末	10,163	△0.0	—
2023年1月末	10,163	△0.0	—
2月末	10,163	△0.0	—
3月末	10,163	△0.0	—
4月末	10,163	△0.0	—
5月末	10,162	△0.0	—
6月末	10,162	△0.0	—
7月末	10,161	△0.0	—
8月末	10,161	△0.0	—
9月末	10,160	△0.0	—
10月末	10,160	△0.0	—
11月末	10,160	△0.0	—
(期末)2023年12月11日	10,160	△0.0	—

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,164円 期末：10,160円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	19,535,266	100.0
投資信託財産総額	19,535,266	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	19,535,266,323円
コール・ローン等	19,535,266,323
(B) 負債	29,184,000
未払解約金	29,184,000
(C) 純資産総額(A－B)	19,506,082,323
元本	19,198,713,135
次期繰越損益金	307,369,188
(D) 受益権総口数	19,198,713,135口
1万口当り基準価額(C／D)	10,160円

＊期首における元本額は14,576,480,402円、当作成期間中における追加設定元本額は27,183,021,765円、同解約元本額は22,560,789,032円です。

＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ゴールド・ファンド (FOFs用) (適格機関投資家専用)	6,471,708,187円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド－AI新時代－ (為替ヘッジあり)	977,694円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド－AI新時代－ (為替ヘッジなし)	977,694円
ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジあり)	9,608円
ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジなし)	9,608円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり)	49,107円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし)	49,107円
世界水資源関連株式ファンド	984円
ダイワ／“RICI” [®] コモディティ・ファンド	2,074,249円
堅実バランスファンド－ハジメの一步－	82,551,045円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／隔月分配型)	180,729円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／隔月分配型)	737,649円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり／資産成長型)	95,276円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし／資産成長型)	337,885円
世界セレクトティブ株式オープン	983円
世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型)	983円
iFreeETF NASDAQ100インバース	3,668,122,787円
iFreeETF NASDAQ100レバレッジ	3,404,533,061円
iFreeETF NASDAQ100ダブルインバース	1,690,708,296円
DCダイワ・マネー・ポートフォリオ	3,873,348,807円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプル	132,757円
リターンズ－日本円・コース (毎月分配型)	
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプル	52,987円
リターンズ－豪ドル・コース (毎月分配型)	
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプル	467,315円
リターンズ－ブラジル・レアル・コース (毎月分配型)	
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプル	12,784円
リターンズ－米ドル・コース (毎月分配型)	
ダイワFEGグローバル・バリュー株ファンド (ダイワSMA専用)	3,666円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・レアル・コース (毎月分配型)	155,317円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型)	38,024円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型)	4,380円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型)	22,592円
ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース)	33,689円
ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース)	96,254円
ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 米ドルコース	9,817円
ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース	6,964円
ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース	9,479円
ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型)	98,107円
ダイワ英国高配当株ファンド	98,107円
ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	982,368円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型)	1,097円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型)	2,690円
ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	1,350円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型)－トリプル	9,652円
リターンズ－通貨セレクト・コース (毎月分配型)	

＊当期末の計算口数当りの純資産額は10,160円です。

■損益の状況

当期 自2022年12月10日 至2023年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 6,497,360円
受取利息	7,522
支払利息	△ 6,504,882
(B) 当期損益金(A)	△ 6,497,360
(C) 前期繰越損益金	238,705,846
(D) 解約差損益金	△365,355,257
(E) 追加信託差損益金	440,515,959
(F) 合計(B＋C＋D＋E)	307,369,188
次期繰越損益金(F)	307,369,188

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。